

第六十九回帝國議會
衆議院

大正十二年法律第五十二號中改正法律案
(司法官試補及辯護士ノ資格ニ關スル件)委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
大正十二年法律第五十二號中改正法律案(司法官試補及辯護士ノ資格ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)
思想犯保護觀察法案(政府提出)

會議

昭和十一年五月二十一日(木曜日)午後二時
開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岩崎幸治郎君

理事池田 清秋君 理事內藤 正剛君

理事小林 銚君

武富 濟君 野田文一郎君

本多眞喜雄君 高松 長三君

原 玉重君 原 夫次郎君

宮崎 一君 名川 侃市君

立川 平君 松本 弘君

飯村 五郎君 加藤 勘十君

出席國務大臣左ノ如シ

司法大臣 林 賴三郎君

出席政府委員左ノ如シ

內務省警保局長 萱場 軍藏君

司法政務次官 野田 俊作君

司法參與官子爵 秋月 種英君

司法省刑事局長 岩村 通世君

司法書記官 齋藤 直一君

司法書記官 森山武市郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

大正十二年法律第五十二號中改正法律案

(司法官試補及辯護士ノ資格ニ關スル件)

(政府提出、貴族院送付)

思想犯保護觀察法案(政府提出)

○岩崎委員長 是ヨリ開會致シマス、武富

君

○武富委員 簡單ナコトヲ警保局長ニ伺ヒ

マシテ、希望ヲ申述ベ、御答辯ヲ得テ置キ

タイノデアリマスガ、豫算總會並ニ當委員

會ニ於テ、此法案ノ關聯事項トシテ、人權

蹂躪ノ問題ニ付テ問答ガ繰返サレタノデア

リマシテ、政府當局トシテハ定メテ煩雜ニ

堪ヘザル程ノ御迷惑デアッタト御察シラシ

テ居ルノデアリマス、併シ國家、社會、民

衆ト並ニ官憲御自身トニ、最モ必要ナル事

柄デアルトシテ、私ノ乏シキ經驗ニ依レバ、

司法警察官ノ拷問事件ト云フコトニ付テ、

斯ノ如キ誠意アル質疑應答ガ議場ニ於テ展

開シタコトハ、初メデアッタト考ヘマス、

政府當局ニ於テモ非常ニ眞面目ニ誠意ヲ以

テ答辯セラレ、將來ノ對策ヲ誓ハレテ大

ニ吾々ハ満足ヲ致シテ居リマスルガ、國民

モ亦大ニ期待ヲシテ居ルニ相違ナイと思フ

ノデアリマス、ソコデ口上ノ御約束ニ流

レナイヤウニ、實行ハ是非伴ッテ戴キタイト

云フコトヲ切望スルノ餘リ、最後ニ警保局

長ニ御願ヲシ、御尋ヲシ、御意見ヲ質スノデ

アリマス、司法省トシテハ斯ウ言ハレマス、

萱場サンハ居ラレタカ居ラレヌカ分リマセ

ヌカラ、繰返シテ置キマスガ、人權蹂躪ノ

如キコトガアッデハナラヌ、嚴重ニ取締ル積

リデアル、此冬ノ議會マデニハ其結果ノ發

表シ得ベキモノハ發表シテ、オ前達ニ報告

ヲスル、尙ホ檢舉數、起訴數等ノ一覽表ノ

數字モ示シテ議會ニ提出ヲスルト云フコト

ヲ承知ヲシタ、斯ウ云フ大臣自身カラ責任

アル答辯ヲ得テ大ニ満足ヲシ、將來ニ期待

シテ居リマス、既ニ拷問被害事實ニ付テハ

全國ノ檢事局ニ向ッテ、漏レナク事實ノ調査

方ヲ逸早ク命令セラレタト云フコトデア

リマス、內務省デハ其取調手段ヲマダ盡シ

テオ居デニナラヌ、頗ル緩慢ナル態度デ居

ラレルヤウニ漏レ聞イテ居リマスルガ、事

實調査方ヲ進行セラレタノデアリマスカ、

マダデスカ、マダデアアルナラバ何時調査ヲ

始メラレルノデアリマスカ、其方法ハドウ

云フ風ニナサルノデアリマスカ、之ヲ先ヅ

承ッテ置キタイ

○萱場政府委員 此前ノ機會ニ申シマシタ

通り、司法省カラ復本ヲ今日頂戴致シマシ

タ、早速調査ニ著手致シマス

○武富委員 一寸言葉ガ分リマセヌデシタ

ガ、其材料ノ書類ヲ司法省カラ今日受取ラ

レタト云フコトデスカ

○萱場政府委員 左様デアリマス

○武富委員 ソレデハアノ司法省カラアナ

タノ方ニ廻サレタ材料ト云フモノハ、私ガ

豫算總會ニ於テ質問ヲシタ材料デアッデ、私

カラ司法省ヘ提供シタモノデス、デアリ

マスカラアレヲ基礎トシテ全國ニ早速取調

方ノ御命令ヲ願ヒタイ、尙ホ取調ノ方法ハ

ドウ云フ方法ヲ御執リニナリマスカ、此際

參考ニ伺ッテ置キマス

○萱場政府委員 其方法ニ付キマシデハ、

司法省ト打合せノ上決定シナクチャナラヌ

コトモアルダラウト思ヒマスシ、又內務省

自身トシテ決定シナクチャナラヌコトモア

ルカト思ヒマス、曩ノ機會ニ於キマシテ大

臣ガ豫算總會ニ於テ答辯サレタコトニハ、

一應ハ兎ニ角地方長官ノ報告ヲ徵スルト云フ御答ガアッタヤウニ記憶致シマスガ、成ベク實效ノ上ルヤウナ方法ヲ考究致シマシテ、司法省ガ此十二月マデニ調査ヲ完了スル、ソレカラ議會ニ云報告申上ゲルト云フコトト同ジヤウニ、私共シタイト思ッテ居リマス

○武富委員 是ハ警保局長トシテハ大變眞面目ナ誠意ノアル御答デ、初メテ満足ヲ致シマス、此前諄ク申上ゲマシタ通りニ、警保局長ガ必死ノ努力ヲ注ガレテ、誠意ヲ以テ御取調ベニナッテ、將來ノ取締ヲ爲サルト云フコトデナケレバ效果ハナイ、ドウモ一片ノ文書ノ上ノ調査ヲ警保局長カラ地方長官ニ申送ラレマシテモ、有耶無耶ニナルニ決ッテ居リマスカラ、今度ハ有耶無耶ニナラヌヤウニ司法省ト足並ヲ揃ヘテ御協議ノ上、又内務省トシテハ内務省獨自ノ御研究ノ結果、適切ニシテ有效ナル事實闡明方ニ付テ、苟モ遺漏ノナイヤウニ、最善ナル方策ヲ立テ、調査方ヲ進行セラレタイト云フコトヲ、切ニ御願ヲシテ置キマス、同時ニ斯ウ云フ希望ヲ申上ゲテ御意見ヲ承リタイ、ソレハ司法大臣ガ責任ヲ以テ吾々ニ明答ヲ與ヘラレテ居ル事柄デアリマシテ、ソレニ關聯シタ同ジ問題デス、即チ昨年ノ

秋ノ府縣會議員ノ選舉ノ取締ノ際ト、今年ノ春ノ衆議院議員ノ總選舉ノ取締ノ際ニ於ケル、各縣別ニ致シタル警察ヘ選舉事犯ノ嫌疑アリトシテ召喚シタル者ノ數、ソレハ獨リ警察署バカリデハアリマセヌ、必要ナル場所ト警察官ガ認メラレタル寺院ナリバ公會堂ナリ、兎ニ角選舉違反嫌疑ニ關聯シテ、關係者ヲ召喚セラレタル數全體、竝ニソレヲ勾留セラレタル勾留日數、各人ニ付テ、名前ハ要リマセヌ、何人ヲ幾日間、何人ヲ幾日間檢束ラシタ、其日數及召喚シタル人間ノ中、有罪ノ嫌疑アリトシテ檢事局ニ送局セラレタル人員、何故ソレガ必要カト申シマス、世間デハ斯ウ云フ疑ヲ持ッテ居ル、嫌疑モ何モナイノニ叩イタラ埃ガ出ルデアラウ、先ヅ一網打盡ニ數十百人ヲ拉致シ來ッテ置イテ、ヒドイ取調ヲシテ、甚ダシキハ勾留ヲシ、若クハ毆打、強責ヲシ、盛シニ人權蹂躪ヲ致シテ、滅茶苦茶ニ峻嚴ナル取調ヲシタノデアッテ、心ニモナイ自白ヲシタ者モ、多數ニアルト云フコトヲ世間デ疑ッテ居ル、是ハ聖代ノ由々シキ不祥事デス、ソコデ日本中デ何十萬ノ人間ガ、一體喚出サレタデアラウカ、ソレヲ不法ニ多數ノ者ヲ幾日間位ヅ、勾留ヲシタノデアラウカ、ソレヲ見

ル爲メデス、サウシテ此召喚シタル數ト、檢事局ヘ送ッタル數ノ比較表ヲ見マスルト云フト、百人呼出シテ十人送ッタルカ、千人呼出シテ二百人送ッタルカト云フコトガ明瞭ニナリマス、其何割何分ガ檢事局ニ送致サレタカ、證據ガアッテ送致サレタ者ガ何割何分カ、全ク證據ガナイデ、一片ノ嫌疑若クハ嫌疑ノナイ人間デアッタカト云フコトガ明瞭ニナリマスカラ、召喚數ト檢事局ヘノ送致數、之ヲ各縣別ニ、而シテ府縣會議員ノ選舉ト、本年春ノ衆議院議員選舉ノ時ニ分ケテ表ニ致シマシテ、正確ナモノガ欲シイノデゴザイマスカラ、ソレヲ戴キタイ、私ハ此短期ノ議會ニ要求ハ致シマセヌ、次ノ議會即チ通常議會マデニ御提出方ヲ要求致シマス、ソレニ對スル御答辯ヲ願ヒマス

○當場政府委員 承知致シマシタ

○岩崎委員長 質問ハ終了致シタヤウニ存ジマスガ、是デ質問ヲ打切ッテ御異議ハゴザイマセヌカ

「異議ナシト呼フ者アリ」

○岩崎委員長 御異議ナイモノト認メマス、質問ハ是ニテ終了シマシタ、暫時休憩シテ午後二時半ヨリ開會致シマス

午後二時十四分休憩

午後二時二十八分開議

○岩崎委員長 開會致シマス、先程質疑ノ終了シタコトヲ宣告致シマシタガ、其宣告ヲ取消シマシテ、更ニ質問ニ移リマス

○武富委員 警保局長ニ先刻ノ要求ノ訂正ヲシマシテ御了解ヲ得タイト思ヒマス、先刻ハ二回ノ總選舉ニ於ケル各縣別ノ人員數ノ表ノ作成方ヲ御願申シマシタガ、縣別デハ結局詳細ナ事實ガ分リ兼ねマスノデ、吾ノ參考トモナラズ、アナタ方ノ參考トモナラズ、ソコデ一寸煩瑣デ御迷惑トハ存ジマスケレドモ、各縣ノ各警察別ニシテ戴キタイト云フコトヲ要求致シマス、是ハ我が黨委員ノ全會一致ノ希望デアリマシテ、縣別トシマス、一縣デ何千人喚出シタ、何萬人喚出シタ、其中何人ヲ檢事局ヘ送ッタルコトデアリマシテ、何處ノ警察ガ一番成績ガ良イカ惡イカト云フコトハ分リ兼ねル、隨テ警保局トシマシテモ、將來部下ノ警察署ヲ御取締ナサル上ニ不便デアラウト考ヘマス、警保局ノ不便ハ別ト致シマシテモ、吾々ガ人權擁護ラシタイ、人權蹂躪ノ非違ヲ匡シタイト云フ誠意ヲ徹底スル爲ノ參考資料トシテハ、縣別デハ不十分デアリマスカラ、各警察別ニ御訂正ヲ願ヒタイ

ト思ヒマス

○菅場政府委員 宜シウゴザイマス

○岩崎委員長 質問ハ終了致シマシタ、是ヨリ本委員會ノ討論ニ移リマス、先ヅ大正十二年法律第五十二號中改正法律案ヲ議題ト致シマス

○内藤委員 一寸此機會ニ希望ヲ述ベテ置キマス、此法案ニ付テハ別ニ意見ハアリマセヌガ、司法省デハ年々二百人位試験ヲ受ケルノダト言ヒ、又一面ニ於テハ千四百五人モ受験者ガアルノダト云フ說モアルノデアリマシテ、モウ一年アルコトデアリマスケレドモ、相當受験者ニ對シテハ心配ヲシテ御上ゲ下サルコトヲ偏ニ熱望致シマシテ、本案ニ付テ賛成スル譯デアリマス、ソレカラ此機會ニ希望ヲ述ベテ置ク方ガ宜イト思ヒマスガ、辯護士試験ノ事務修習費ガ八千圓餘リ本年計上サレテ居リマスガ、是デハ隨分少イト思ヒマスノデ、辯護士試験修習ニ付テハ、將來費用ノ點ニ付テハ考ヘテ置イテ戴キタイト云フ希望ヲ申述ベテ置キマス

○名川委員 吾々會派ニ屬スル政友會ノ方デモ賛成致シマス

○岩崎委員長 内藤君ニ一寸御尋致シテ置キマスガ、ソレハ希望條件トシテマス

カ

○内藤委員 希望ダケデス、希望ヲ述ベテ政府ノ注意ヲ促シテ置クノハ、此機會ヨリ外ニアリマセヌカラ……

○岩崎委員長 爾餘ノ諸君ニ發言ハゴザイマセヌカ

(「ナシ」ト呼フ者アリ)

○岩崎委員長 然ラバ採決ニ入りマス、本案ノ可決ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○岩崎委員長 全會一致可決致シマシタ

○岩崎委員長 續イテ思想犯保護觀察法案ニ付テ討論ニ入りマス——御發議アリマセヌカ

○名川委員 本案ニ付キマシテハ附帶決議ヲ付シテ賛成致シタイト思ヒマス、其附帶決議ヲ茲ニ朗讀致シマス

一、政府ハ保護觀察審査會ガ本法第一條及第五條ノ決議ヲ爲スニ當リテハ慎重ナル態度ヲ採リ苟モ怨嗟ノ聲ヲ聞クガ如キコトナキヤウ努力スベシ

二、政府ハ第十一條ノ費用徴收ニ當リテハ充分本人又ハ扶養義務者ノ資産狀態ヲ考慮シ苛酷ノ取扱ヲ爲サルヤウ注意スベシ

此二ツノ條項ヲ附帶決議トシテ附加シテ、

本案ニ賛成ノ意ヲ表シマス

○内藤委員 私共ハ民政黨ヲ代表致シテシテ、本案ニ對シテ前同様ノ附帶決議ヲ附スルコトニ依ッテ、賛成ノ意ヲ表示致シテ置キマス、ドウゾ政府ニ於カレテハ、此案ガ通過スレバ慈父ノ心ヲ以テ特ニ臨マレンコトヲ切望致シマス

○岩崎委員長 念ノ爲ニ申シテ置キマスガ、附帶決議ハ名川君提案ノ附帶決議ト同様デアリマス

○内藤委員 同ジデアリマス

○岩崎委員長 他ニ御發議ゴザイマセヌカ

○加藤委員 只今附帶決議ヲ附シテ賛成ノ御意見ガアリマシタガ、私ハ遺憾ナガラ本案ニ反對スル者デアリマス、ソコデ引續イテ反對ノ意見ヲ述ベテ宜イノデアリマス

○岩崎委員長 ソレハ御述ベニナルコトハ御自由デアリマスガ、アナタノ意見ハ、モウ數日間ニ互ッテ十分承知致シテ居リマス、併シソレハアナタノ自由デアリマス

○加藤委員 ソレデハ反對ノ理由ダケ箇條書ニシテ述ベテ置キマシテ、後ハ本會議ノ委員長報告ニ反對スルコト、シテ、此處デハ議論ヲ避ケテ置キマス、第一ニ本法ハ

保護觀察ト云フ名稱ガ付サレテ居リマスルケレドモ、司法大臣ノ提案理由ノ説明ノ中ニモアリマスル通り、取締ヲ嚴ニシナケレバナラス、監視ヲ嚴ニシナケレバナラスト云フ言葉ガアリマシタ、其監視ヲ嚴ニスルト云フコトハ、自ラ法律ノ形態ガ保護觀察デアッテモ、實際ニ於テ是ガ運用サレル場合ニハ、勢ヒ監視取締ノ方ニ主眼ガ置カレルヤウニナルト云フコトヲ、私共ハ單ナル杞憂デナクシテ、心配セザルヲ得ナイ、是ガ一點、第二ノ點ハ政府ハ頻リニ急ヲ要スルモノデアルト云フコレヲ言ウテ居ラレマス

ルガ、政府ノ主觀的ナ觀念ノ上ニ於テハ、急ヲ要スルト云フコトニナルカモ知レマセヌケレドモ、政府ノ提示サレタル諸多ノ參考資料ニ依ッテ、數字的ニ客觀的ナ實體ヲ解剖シテ見マサル場合ニ、是ガ特ニ急ヲ要スルト云フヤウナコトヲ見出スコトガ出來ナイ、是ガ一點、ソレカラ斯ウ云フ法律ハ名

ハ保護觀察デアッテモ、事實ニ於テハ國民ノ自由ヲ制限シ、權利ヲ抑制スルコトニナル、例ヘバ信書ノ自由ヲ制限スルコト、居住ノ自由ヲ制限スル、斯ウ云フコトニナルノデアリマスルガ、一體信書ノ自由ヲドウシテ具體的ニ制限シ得ラレルカ、居住ハ成程或ル程度制限シ得ラレルニシテモ、信書

ノ自由ト云フコトニナルト之ヲ如何ニシテヤルカ、警察ノ手ニ依ッテヤルカ、或ハ郵便局ノ手ニ依ッテヤルカ、甚ダ不明確デアルシ、サウ云フヤウナ、苟モ國民ノ權利ノ實體ヲ侵害スルヤウナ立法ハ、ドウシテモ避ケナケレバナラヌ、斯ウ云フ點カラ行キマシテモ、私共ハ反對セザルヲ得ナイ、主要ナル點ハ此三點デアリマス、之ニ關聯致シマシテ、私共ハ幾多ノ理由ヲ持ッテ居リマスガ、此處デハ討論ヲ省イテ置キマシテ、本會議ノ方ニ讓リタイト思ヒマス

○岩崎委員長 他ニ御發議ハアリマセヌカ

〔ナシト呼フ者アリ〕

○岩崎委員長 本案ノ採決ヲ致シマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ舉手ヲ望ミマス

〔賛成者 舉手〕

○岩崎委員長 大多數、本案ハ可決セラレマシタ——本委員會ハ之ヲ以テ閉會致シマス

午後二時四十分散會